

## 施工計画書の内容区分

事項		内容	一般工事	小規模な 工事注1)	単純工種 注2)	単価契約	備考
1	工事概要	契約図書に基づき記入する。	○	○	○		
2	計画工程表	バーチャート又はネットワークによる。 曲線式工程表を付加する。	○	○	○		
3	現場組織表	契約図書により必要な管理者（責任者）を定め組織表 及び施工体系図を作成する。 管理者（責任者）は夜間の連絡先を記入する。	○	○	○	○	
4	安全管理	安全委員会の構成又は安全管理組織表を作成する。 安全活動の方針、安全対策、事故発生時の措置（連絡 方法等）及び安全訓練等の実施について記述する。	○	○	○	○	
5	緊急時の体制 及び対応	大雨、出水、強風等の異常気象時における作業現場の 防災管理体制と災害発生時の対策及び作業現場内にお いて事故発生又はそのおそれがある場合の体制と対策 等について記述するほか緊急時の連絡系統、連絡方法 も系統図で表示する。	○	○	○	○	南海トラフ地震臨 時情報に伴う臨機 の措置を 記述する。
6	交通管理	当該工事等に伴う交通対策と交通処理等について記述 する。	○	○	○	○	
7	主要機械	実施工程表にあたって考慮した主要機械の機種、性能、 台数等についての一覧表を作成する。	○	—	—	—	
8	主要資材	使用する主要材料の品名、規格、数量と必要に応じ会 社名等の一覧表を作成する。	○	○	○		
9	施工方法 （仮設備計 画、工事用地 等を含む）	主要工種について、工事の安全を考慮して施工順序等 を記述する。ただし、一般的な施工方法は省略するが、 他工事との関係調整、地下埋設物件の対策、用排水調 査、他官公庁との協議、工事公害に対する配慮、地元 への周知、苦情に対する措置方法等も必要に応じ記述 する。また、仮締切、仮道路、仮橋、仮土留、防護工 等主要な施設は記述する。主要な仮設備は必要に応じ 計算書を添付する。	○	—	—	—	施工フォー ム等により簡潔に 記述。
10	施工管理	工程管理	工程管理の方法を記述する。	○	—	—	
		出来形管理 品質管理	施工管理基準及び仕様書に基づき当該 工事等に必要な測定項目、試験項目を 作成する。 主要なものは試験方法、管理方法、試 験場所等も記述する。維持作業は別途 考慮する。				
		写真管理	写真管理基準（案）に基づき撮影計画 を作成する。				
11	環境計画 （現場作業環 境の整備）	環境対策は地域住民及び第三者との連絡、建設工事の 公害、規制等の実施事項を記述する。 また、現場作業環境の整備、工事現場の環境改善等 についても記述する。	○	—	—	—	
12	再生資源の利用促 進及び建設副産物 の適正処理方法	再生資源の利用に関する法律に基づき、建設副産物に かかる利用促進及び処理計画に関する事項を記述す る。	○	○	○	—	
13	電子納品実施 計画	電子納品の作成に関する事項を記述する。	○	○	○	○	注3)
14	その他	設計図書で施工計画書に明記又は記載するよう指示さ れているもの及び監督員の指示事項を記述する。	○	—	—	—	

注1) 小規模工事とは、1,000万円以下の工事をいう。

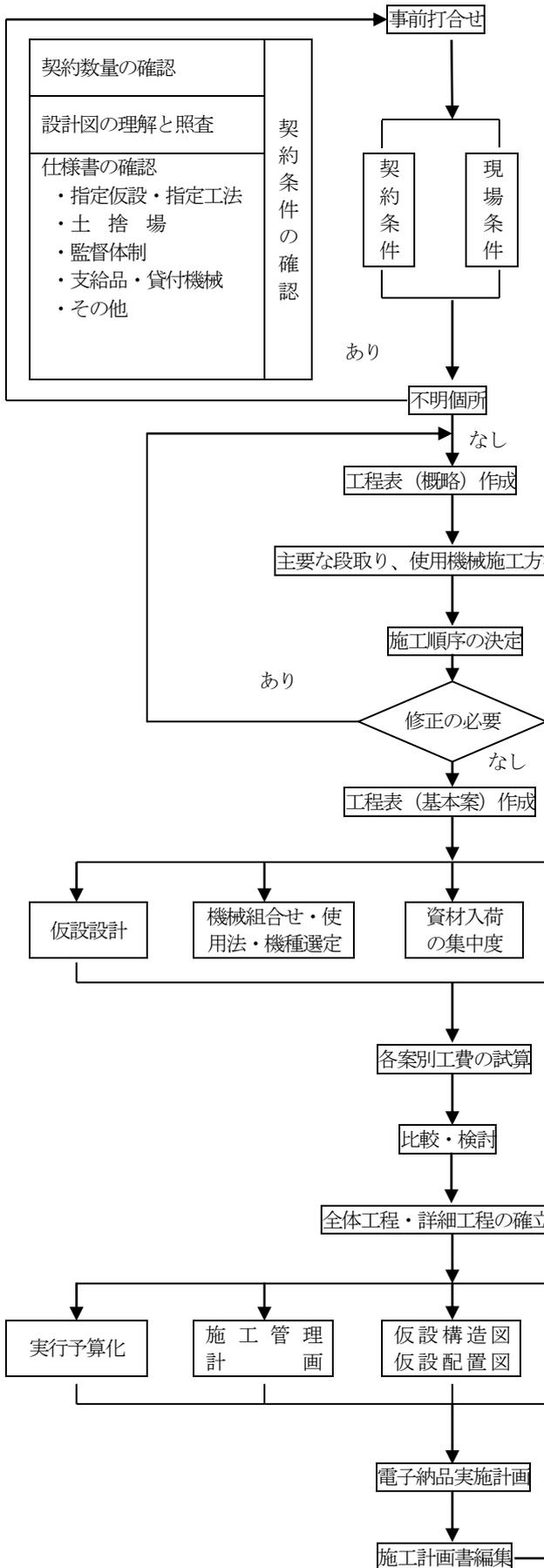
注2) 単純工種とは、維持補修、標識設置、区画線、防護柵、除草、清掃、塗装、植栽等に類する工事をいう。

注3) 災害復旧における仮復旧工事は対象外とする

参 考

監督員、現場代理人は契約後すみやかに打ち合わせを行うこと。

(施工計画書の提出日等)



現 地 調 査	地 形	工事用地・土捨場・民家・水路・道路
	地 質	土質・地層・地下水
	水文気象	降雨・降雪・風・波・潮位・洪水
	用地権利	用地境界・水利権・漁業権・障害物件
	公 害	騒音・振動・地盤・作業時間
	輸 送	鉄道・道路
	電力・水	工事用電力・取水・排水
	仮設建築	現場事務所・倉庫・加工場・宿舎
	労働力	労務の供給・労働環境
	材 料	現場調達材料・価格・運搬路
文化財等		
そ の 他		